



## 「企業主導型保育施設」の利用開始について ～仕事と子育ての両立支援による「働き方改革」の実現～

2017年5月10日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉恭三）は、株式会社ニチイ学館（以下「ニチイ学館」）が所有し、日本生命保険相互会社と協働して全国展開している企業主導型保育施設<sup>※1</sup>の利用契約を締結しました。企業主導型保育施設の利用は、損保業界初の試みとなります。

当社は従来より、事業所内保育施設「キッズくらぶ」を全国4か所（東京・神奈川・埼玉・沖縄）に設置・運営してきましたが、これまで以上により多くの社員の仕事と子育ての両立を支援するため、本年6月より、ニチイ学館所有の企業主導型保育施設（全国48か所）の利用を開始<sup>※2</sup>します。

ニチイ学館は2003年より保育事業をスタートし、直営保育園の運営をはじめ、認証保育所の開設運営や公立保育所・病院内保育所を運営受託するなど、保育関連事業において高いノウハウを持ち、高品質なサービスを提供しています。

当社は、企業主導型保育施設のメリットを最大限に活かし、社員の多様な働き方に柔軟に対応していくとともに、今後もさまざまな制度を導入し、仕事と子育てを両立できる環境整備を進め、女性活躍推進を柱とした「働き方改革」の実現を目指します。

- ※1 “認可外保育施設”に位置づけられる保育施設として、企業のニーズに応じた保育施設の柔軟な設置・運営を助成する内閣府が企業に推奨する制度で、平成28年度から始まったばかりの新しい事業です。多様な就労形態に対応する保育サービスの拡大により待機児童解消を図り、仕事と子育てとの両立に資することを目的としています。
- ※2 仙台市等、一部地域は優先枠を確保、その他地域は空きがあれば入園可能。今後、他地域へも優先枠を順次拡大予定。

### [参考]ニチイ学館概要

会長兼社長 寺田明彦。主に医療関連事業、介護・ヘルスケア事業、教育事業、保育事業を手掛けており、資本金は119億3,300万円（2016年3月末現在）。

以上